

日本福祉大学同窓会設立 70 周年記念事業

記念講演会のご案内

一般の方向け

日本福祉大学同窓会は今年で設立 70 周年、同じく神奈川県地域同窓会は設立 40 周年を迎えました。
つきましては記念講演会を下記のように開催します。多くの皆さまの参加をお待ちしています。

2025 年 11 月 15 日(土) 14:30~16:00
(開場 14:00~)

会 場

福祉保健研修交流センター ウィリング横浜 12 階
横浜市港南区上大岡西 1-6-1
ゆめおおおかオフィスタワー内
TEL045 (847) 6666 (代表)
(京浜急行・横浜市営地下鉄「上大岡」駅下車 徒歩 3 分)



第 1 部

テーマ：「ちひろ没後 50 年を経て ～絵本の世界から読み解くメッセージ～」

講 師：松本 猛 氏 (美術・絵本評論家 いわさきちひろ美術館常任顧問)

記念講演会【一般公開】14:30~16:00

参加費無料



講 師 プロフィール まつもと・たけし <http://www.takeshi-matsumoto.jp/>

1951 年生まれ。美術・絵本評論家、作家、横浜美術大学客員教授、ちひろ美術館常任顧問、美術評論家連盟会員、日本ペンクラブ会員。1977 年にちひろ美術館・東京、9 年に安曇野ちひろ美術館を設立。同館館長、長野県信濃美術館・東山魁夷館（現・長野県立美術館）館長、絵本学会会長を歴任。著書『絵本とは何か』（岩波書店）『いわさきちひろ 子どもへの愛に生きて』（講談社）『ちひろ美術館の窓から』（かもがわ出版）『花と子どもの画家 ちひろ』『安曇野ちひろ美術館をつつたわけ』（新日本出版社）、絵本に『マルクのふしぎなかさ』（徳間書店）『ふくしまからきた子』（岩崎書店）等。

<講演要旨>

いわさきちひろの絵本の世界に重点を置きながらも、ちひろ以外の絵本、例えば、松本氏自身が最近書き上げた絵本をはじめ、安野光雅やエリックカールの絵本、さらには長新太や赤羽末吉などの絵本についても、その魅力を存分に話しする予定です。

いわさきちひろ 夜の国で青い鳥をつかまえるチルチルとミチル『青い鳥』（世界文化社）より 1969 年

日本福祉大学ってどんな大学？

日本福祉大学は、日本で最初の 4 年制社会福祉学部を開設し、ふくし（ふつうのくらしのしあわせ=Well being for All）を追求し続ける大学です。2024 年に創立 70 周年を迎え、現在は 9 学部 11 学科を擁する福祉系総合大学となりました。知多半島に 3 キャンパスを配置し、地域と連携した研究・教育環境づくりを行っているほか、通信教育や社会人向けリカレント教育事業を全国で展開しています。次世代に対するふくしへの気づきの提供、多領域との連携を図りながら、すべての人のふくしの実現を目指している大学です。

参加申し込み・問い合わせ先

日本福祉大学同窓会事務局
TEL 052(242)3051
FAX 052(242)3052
E-mail: east-area@ml.n-fukushi.ac.jp

申し込み

右記の二次元コードからお申込みいただくか
同窓会事務局までご連絡ください。

【参加申し込みフォーム URL】

<https://forms.gle/mDqNNBwips2dyQVS8>



申込締切日：11 月 12 日